

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算

支出科目 款：商工費 項：商工費 目：工業研究費

事業名【新】 生活技術研究所照明器具取替(LED化)工事

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

生活技術研究所 管理調整係 電話番号：0577-33-5252

E-mail：c23106@pref.gifu.jp

1 事業費 9,789 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	9,789	0	0	0	0	0	0	0	9,789
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

生活技術研究所は、照明器具として蛍光灯(一部LED)を使用しているが、蛍光灯器具は一部製造中止となっており、将来的にも蛍光灯も製造中止となる見込みである。

当所は昭和47年の建設時から51年経過しており、庁舎の耐用年数の65年まで14年以上使用見込みがあることを考慮すると、省電力化も図られ節電対策ともなる照明器具のLED化工事を早急を実施する必要がある。

(2) 事業内容

- ・ 蛍光灯撤去、LED取付、既設照明器具等処分
- ・ 照明器具取替工事(設計) 0 → 952千円(工事費の10.77%)
- ・ 照明器具取替工事(工事) 0 → 8,837千円

(3) 県負担・補助率の考え方

(4) 類似事業の有無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
人件費		
旅費		
需用費		
役務費		
委託料	952	照明器具取替工事の設計
工事請負費	8,837	照明器具取替工事
補助金		
その他		
合計	9,789	

決定額の考え方

--

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

(2) 国・他県の状況

(3) 後年度の財政負担

(4) 事業主体及びその妥当性

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 製造中止が見込まれる蛍光灯器具等をLEDへ取り替える工事を実施し、建物全体の節電及び長寿命化を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標	
					(R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

建物修繕に係る費用であり、指標の設定に適しない。

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> 取組内容と成果を記載してください。
令和 3 年度	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 4 年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない	
(評価) 2	生活技術研究所は、昭和47年に開所し49年が経過していることから、今後16年以上使用見込みがある。 製造中止見通しの照明器具等を取り替え、県有施設として適切に管理する必要がある。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない	
(評価)	
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている	
(評価)	

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせる理由 や期待する効果 など	